



令和4年10月25日（火）発行

学校だより No.10

沼田市立沼田西中学校

【学校教育目標】「高い知性、温かい心、たくましい体をもつ生徒の育成」

- 《目指す生徒像》
- 向学 ……………自ら学ぶ生徒
 - 礼節 ……………思いやりのある生徒
 - 進取 ……………挑戦する生徒

《目指す学校像》…生徒が心から「通いたい」と思える開かれた学校

《目指す教師像》…熱意、誠意、愛情のあふれる教師

【本年度の重点目標】「主体性と支え愛の創造～3つの気（やる気・勇気・根気）を伸ばすワンポイントアップ大作戦～」

「生きているだけで百点満点」～PTAセミナー「命を育む講座」より～

10月12日（水）に3年振りの開催となるPTAセミナーが行われました。今年度は、群馬県助産師会から飯田先生と浅野目先生をお招きし、「命を育む講座」としてお話をいただきました。パワーポイントや具体物を使って、生まれてくることは当たり前のことではなく4つの難関をくぐり抜けて初めて生まれることができるので、生まれてくることのできたのは素晴らしいことだと教えていただきました。また、**全ての人**が望まれて生まれてきて、その存在が周りの人を幸せにしていることから、「生きているだけで百点満点」であり、そんな自分を大切にすることで他の人達も大切にすることができ、かけがえない命を大切にできる、ということをお話いただきました。

理科の授業を通して考えを深め表現する力を育成～指導主事訪問より～



10月14日（金）に利根教育事務所と市教委より指導主事を招いて研究授業及び授業後の研究会が行われました。諸田先生が理科の「仕事量」についての授業を行いました。おもりを直接手で引き上げる・定滑車を使う・動滑車を使う、という3つの方法を比較したときに仕事量はどうかを調べる実験をしました。**実験のポイントの動画を見ながら班で協力して実験を進め、また仕事量について**

実験結果を基に意見を交流させていました。タブレットやワークシートを活用して自分達で学習を進めることで、主体的な学びとなり思考力も大きく伸ばすことができました。

学校生活の充実のために～保健委員会・放送委員会の発表より～



【保健委員会】保健委員会では、睡眠の大切さについて発表してくれました。アンケート結果から、本校は授業中に眠くなる人が全体の6割以上いました。**睡眠不足は、集中力の低下・運動能力の低下・体の病気・心の不調等の弊害があるそうです。成長の途上である中学生にとって、いかに睡眠が大切かがよく分かる発表でした。**



【放送委員会】放送委員では、毎日給食の時間に「今日のいじめ防止の一言」を放送してくれていますが、その一言は放送委員が考えていたそうです。そこで、**いじめ防止の一言を生徒集会の中で全校生徒一人一人に考えて書いてもらいました。こうすることで、いじめ防止に対する意識が高まりいじめ防止を自分事として考えられるようになる、とても工夫された発表でした。**

新人大会で西中新人チームが奮闘！

市新人大会が市内各会場で行われ、各競技とも熱戦が繰り広げられました。西中の新人チームもそれぞれに力を発揮し、最後まで粘り強く勝利に向かって競技することができ、**大きな成果を挙げることができました。正に、「根気」を遺憾なく発揮している姿でした。**

＜市新人大会の結果（敬称略）＞ ☆：県大会出場

○軟式野球	団体	☆優勝（沼田中・沼田南中との合同チーム）
○サッカー	団体	準優勝（薄根中との合同チーム）
○ソフトテニス男子	団体	☆優勝
	個人	☆優勝：佐々木・大竹ペア ☆準優勝：川越・清水ペア
○ソフトテニス女子	団体	予選リーグ惜敗、個人 入賞なし
○剣道男子	団体	予選リーグ惜敗、個人 入賞なし
○剣道女子	団体	☆準優勝、個人 入賞なし
○バスケットボール男子	団体	準優勝
○バスケットボール女子	団体	第3位
○卓球男子	団体	☆優勝
	個人	☆準優勝：高野一臣
○卓球女子	団体	第3位
	個人	入賞なし
○柔道男子（1年生大会）	個人	入賞なし
○柔道女子（1年生大会）	個人	準優勝：佐藤彩羽



県新人大会でも躍動！



10月8日（土）～10月23日（日）に、県内各会場で県新人大会が行われました。本校から野球部（沼中と南中との合同チーム）・剣道部（女子団体）・テニス部（男子個人と男子団体）・卓球部（男子個人と男子団体）が出場しました。**強豪相手に臆することなく力を発揮し、最後まで粘り強く戦い抜くことができました。そして、場面によっては相手を上回ることもあり、県でも十分に通用する力を持っていることを証明してくれました。**

全力を出し切った市駅伝大会！



3年振りとなる郡市合同の駅伝大会が開催されました。当日は、曇り空でしたが、暑くもなく寒くもなく長距離を走るには絶好の天候でした。本校からも男女1チームずつが参加し夏休みから練習を積み重ねてきた力を**発揮し、最後まで全力で走り襷を繋ぎました。苦しい中でも歯を食いしばり前に進む姿は、正に3つの気を体現していました。**

残念ながら入賞には届きませんでしたが、**駅伝という新しいことに挑戦したことによって、最後まで諦めない粘り強さやチームメイトとの協力や団結力等、賞状以上に大切なものを手に入れることができました。**

【ご紹介】

藤森工業株式会社沼田営業所様より、「シイタケ栽培キット」を約30箱いただきました。このキットは、桐生市出身の森喜作博士が発明した椎茸種菌の人工純粋栽培法「種駒」の原理を基にしたキットです。この「種駒」は、農林水産分野における「日本三大発」の一つとされています。このキットを主に総合学習で活用し、実際にシイタケを栽培することで生命の大切さを実感することができます。

《コラム～校長室より・校長の独り言～》

ある朝の生徒集会が終わり体育館を出て通路を歩いていると、とても心温まる光景を見ました。それは、ある先生がコードリールを持って歩いていると、近くに居た生徒が「私が持っています」と声をかけ、そっと手を伸ばしそのコードリールを持ってあげたのです。「なんて優しいんだ」と感動しました。西中には、心温まる支え愛が広がっています。

